



医歯学総合研究科大学院特別講義／お茶の水ニューロサイエンスセミナー  
(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)  
(医歯理工先端研究特論)

## 軸索起始部の可塑性機構

演題

久場 博司 先生

(名古屋大学大学院医学系研究科 細胞生理学教室)

日時

2017年1月26日(木) 17:00 - 19:00

会場

東京医科歯科大学 M&D タワー21階 大学院講義室 1

講演要旨

神経細胞の軸索起始部 (AIS) は Na チャネルが高密度で分布することにより、活動電位の発生部位として働く。近年、AIS の構造はシナプス入力に応じて可塑的に変化し、このことが脳の機能発現や恒常性維持に関わることが知られている。さらに、我々の最近の研究から、シナプス入力は AIS の構造だけでなく、そのチャネル発現も変化させ、このことが神経活動を巧妙に調節することも分かってきた。講義では、これら AIS の可塑的变化について概説するとともに、そのメカニズム解明に向けた我々の取り組みを紹介する。

多数の皆様の御来聴をお願い申し上げます。

連絡先： 田中 光一 (分子神経科学分野 内線 5846)